

衛環研ニュース

Okinawa Prefectural Institute of Health and Environment News

創立50周年記念研究発表会開催！！

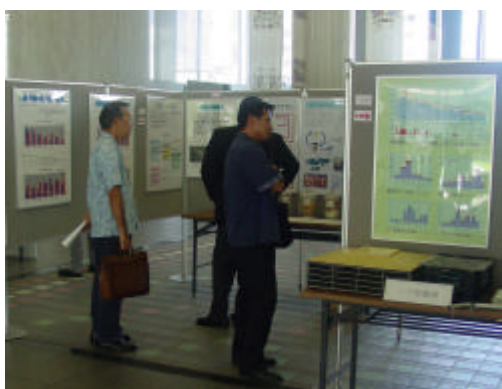


宮城衛生環境研究所長挨拶

当研究所は1952年4月、琉球政府の設立とともに「琉球衛生研究所」として発足して以来、今年の4月で50周年を迎えました。

その間、名称の変更や組織の拡大が行われ、また多様な研究ができるように研究施設及び設備の拡充が図られて、現在は3部1課8研究室で業務を行っています。

創立50周年の節目にあたり、9月19日に沖縄県庁4階講堂において記念研究発表会を行い日頃の研究成果を紹介しました。



パネル展示

研究発表は所長の挨拶に次いで稲福福祉保健部次長の挨拶の後、以下の8題を行いました。

1. 公衆衛生情報データベース(おきなわ健康情報ライブラリ)について
2. 沖縄県におけるSRSV(小型球形ウイルス)の浸淫状況
3. 沖縄県における衛生害虫の防除史と今後の課題
4. ハブの行動と対策研究(ビデオ紹介)
5. 沖縄県における化学性食中毒及び苦情事例の変遷
6. 室内空気中の揮発性有機化合物(VOC)の調査結果
7. 地下水の還元状態における砒素の溶出について
8. 赤土条例施行後の水環境変化と赤土等流出防止の課題

発表会には本庁、保健所、市町村、一般県民等、多くの方々が参加し、質疑応答をとおして情報交換を行いました。

研究発表会と併せて沖縄県庁県民ホールにおいてパネル展示会を9月18日から20日までの3日間行い、パネルや実物展示をとおして各研究室の業務内容や研究成果を広く県民に紹介することができました。

研究発表会のあと、県庁職員やOB等、多くの関係者が集まり懇親を深めました。



新垣福祉保健部長挨拶

目次

創立50周年記念研究発表会開催！！	1	地下水のヒ素の由来	4
輸入食品の安全性	2	ウンパチイソギンチャクの毒を解明	4
“やんばる”の川の赤土汚染調査	3		